

マウル通信



2023 9 1発行第 233号

『頑張らない』

今回は、僕が病に倒れた時に、私の周囲に居てくれた方々に言われたことをご紹介します。

「何事も頑張らなくては 絶対に成功しない」そう教えられて来た日本の教育があります。間違いではないですが、これに多くの人は苦しみます。私も、その一人でした。頑張れば頑張るほど、生まれる意思ということがあります。それは、「結果への期待」です。こんなに頑張ったのだから、上手くいくだろうとか、自分が望まない結果になる訳がないと言う希望がそれです。それらの全てが、望まない結果となった時、私たちは悲しみ、計り知れないダメージを負います。全ては“頑張る”が生み出した結果です。ここで言う“頑張る”とは、“我を張る”と言う意味です。あ～であってほしいとか、こ～であってほしいとか、結果に執着することです。

皆さんからは、「頑張るのではなく、やることをやったのなら天命を待つ。あとは、結果に委ねたらいいよ」と諭されました。さらに「どんな結果であっても、努力したあなたには全てが吉だから、望まずに委ねなさい」と教えられました。そして、「考へてもどうしようもないことは考へないこと」と。

そして、今、私は、協力してくれる多くの人たちや職員の方たち、もちろん入居されている方々のお陰で生かされているという実感を抱いています。去っていく人もいれば、来られる人もいます。人と人とのご縁というのは、無常です。一喜一憂せず、ただただひたすら、本来の目的である、「入居されている方々、利用されている方の幸せ」と、「職員の皆さんのがんばりやすい職場づくり」を、頑張らず目指していきたいと思います。

これからも皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

感謝

ア　ウ　ル　宮　崎　直　人

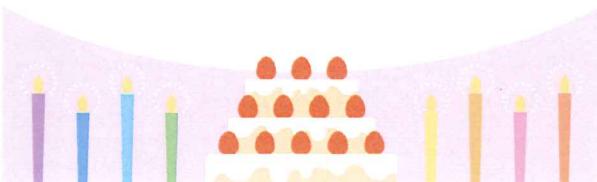
今月の題字は渡部 キエ子様が書いて下さいました。

9月25日運営推進会議を行う予定です。
ご家族様の参加をお待ちしております!!
お気軽にご参加をお願い致します。
出席できないご家族様は議題に上げて
ほしい事、質問、その他ご意見等あります
たら、ご面倒をおかけ致しますが記載
の上、返送をお願い致します。



今月の出来事

お誕生日会

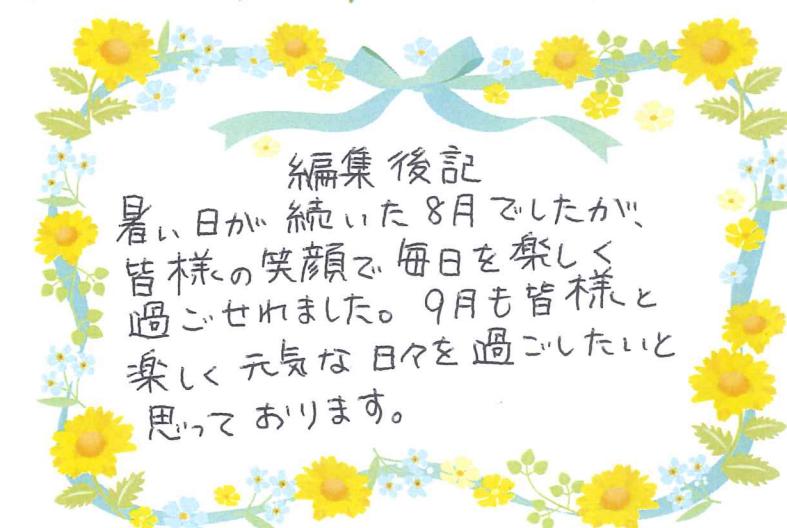


入居のご相談について

ご家族が「もしかしたら認知症かも？」
グループホームに入居したい
グループホームを見てみたい、などなど
気軽にご相談、ご見学ください。
また、今入居されている方のご家族の皆様も
生活の相談等、気軽に声をかけて下さい。

担当窓口 宮崎

発行責任者 宮崎直人



ポーズを決めて
110通り♪



洗濯はお手のもの

元気がいいと
便いく



笑顔
一杯



久しぶりの



いつも食器は
ピロカビの力



ありがとう



さわやか
いたわ~



訪問美容 ✕